

入選

佐久間 綾香 (さくま あやか) 第三小 3年生

作品名：「天使のいる教室」を読んで

図 書：天使のいる教室

この本は、本当にあったことを元にしたお話で、あきこちゃん、一年二組の友達、サトパン先生が出てきます。サトパンとは、たんにんのさとう先生ですがさとうパンが好きで名前とかさねてサトパンとよばれるようになったそうです。

あきこちゃんは子どものガンでとても重いびょう気でした。わたしはふだん元気に学校へ通えていますが学校に行きたいのに入いんしていて行けないあきこちゃんがかわいそうでした。わたしがあきこちゃんのようにびょう気になってしまったらがんばってたたかえたのかとあきこちゃんがすごいと思いました。

さい後にあきこちゃんはお母さんにだっこされながらお星さまになってしまったけれどたんざくに書いていた「おりひめさま、あきこもおそらがとべますように。」というねがいごとがきっとかなって大すきだったクラスの友だちやサトパン先生、家ぞくのところへ自由にとんで近くでみんなを見守ってくれているような気がします。

あきこちゃんのまわりにいた人たちのやさしさもつたわってきました。わたしは、命の大切さをわすれずに人にもやさしくしていきたいとこの本を読んで思いました。

